



鹿児島県大島郡宇検村湯湾915番地  
電話：0997(67)2211番  
FAX：0997(67)2987番  
発行所：宇検村役場  
編集：企画課  
URL <http://www.uken.net>  
Mail [kikaku@uken.net](mailto:kikaku@uken.net)

**CONTENTS**

- P 2～3 平成20年度施政方針
- P 4～5 平成20年度予算・人事異動
- P 6～9 むらの話題
- P 10～17 お知らせ
- P 18 東北福祉大の宇検合宿
- P 19 ちびっ子体験の開催
- P 20 村民のうごき



4月24日に元気の出る館で開催された『子供劇場』のようすです。  
たくさんの子供の元気な姿を見ることができました。



# 平成20年度施政方針

國馬村長は、平成20年第1回宇検村議会定例会において「行政と村民の皆さまとの距離を縮め、情報を共有し、地域住民が自ら考え、結いの心で村おこしをするため、村民の声を大いに村政運営に活かしていく考えです。」などと、施政方針を表明しました。

今回、その内容につきまして掲載いたします。（※一部抜粋）



宇検村長 國馬 和範

※峰田山公園に咲くツツジ

## 行財政改革の推進

組織機構の見直しについては、現在、八課二局を五課二局体制に改革するため今年度は税務課と住民課を統合し組織のスリム化を図ります。

また、特別職・一般職員の給与等については、これまでに、給与・手当等の削減を行ってきましたが、今年度、特別職の給与を七％から十％に減額し、一般職員の特地勤務手当を廃止して経費の削減を図って参ります。

一方、歳入の確保といたしましては、企業誘致の促進や手数料・使用料等の見直し、収納率向上に向けた体制強化に努めるとともに、広報誌、公共施設等の企業広告収入や、また、村有地の余剰地の売却を進めて財源確保に努めて参ります。

## 農業農村の振興

本村においては、農業農村の振興を重点施策と位置づけ、農業生産基盤の整備を促進し、良好な営農条件を備えた農地・農業用水を確保し、土地の有効利用を図ります。

中山間地域整備事業において本年度は、活性化センター（仮称）を元気の出る館前に建設し、農産物の加工品の研究や商品開発に取り組みます。

## 地積調査事業

地積調査事業は、公共事業に伴う道路改良工事箇所を優先的に事業を進めている状況であります。本年度も県道改良に伴う地区を優先的に実施し、昨年度より引き続き佐念地区・阿室地区・石良地区を実施する予定であります。

## 林業の振興

本村では、林業振興の立場から、循環型林業の形態を目指します。その一環として、チップ工場の誘致を行い、用材の搬出やバークの有効利用等が行われています。また、バークの有効利用と致しまして農業集落排水堆肥場で有機肥料の製造を行い農家に安価で安定した肥料の供給を目指しながら、バークその物を梱包して群島内の畜産農家に敷きわらとして販売の計画をしています。

## 水産業の振興

海面養殖業が営まれている焼内湾においては、特にマグロ養殖が盛んに行われており、村と致しましてもいろいろな角度から有効活用し、村の活性化につなげたいと思います。

今後、漁業振興策として

は、一本釣りを積極的に推進するために漁家所得向上対策として、一本釣り漁業の振興の推進を図って参ります。

## 交通・通信整備

道路交通網などインフラの整備は、住民の利便性向上や産業活動の活性化を図るうえで重要であり、村内の県道・村道をはじめ、他市町村との連絡幹線道路等村民の生活に密接に係る関係のある道路整備を関係団体に強く要望して参ります。

## 簡易水道事業

簡易水道事業については、宇検村北部地区統合簡易水道事業で進めています。今年度も芦検地区から湯湾地区まで送水管の布設を進めて参ります。今後、宇検村全体の水道事業の推進については、再度事業のあり方を見直し宇検村一円の簡

易水道事業を基本に事業推進に努めて参ります。

## 観光商工業の振興

まず、観光の開発については、湯湾岳公園を始め、峰山園地整備を進めて参りました。一方、中山間地域整備事業におきましては、アランガチの滝へのアクセス道路を整備いたします。

次に、商工業対策につきましては、商工会と連携して経営の体質改善や、経営の合理化、近代化を促進し、経営基盤の強化を図る必要があると思われま

す。やけうちどんと祭りの花火大会は、全郡的に有名で、今年で三十回目の記念する祭りでありますので関係機関と連携を取りながら記念大会にふさわしい祭りを実行していきたいと思

## 医療・保健福祉

村民の方々が生涯を通じ

て地域で、健康で安心して暮らせる様な地域づくりが求められています。豊かで心安らぐ活力ある健康な村づくりを基本理念とし、介

護予防の視点から高齢者の心身機能・活動能力・社会参加等による活動性維持及び要介護状態への防止等を目的とする「予防型重視社会システム」や「新たなサービス体制の確立」に向けて計画推進に努めます。

また、児童福祉事業におきましては、少子化の中で、子ども達は将来を担う宇検村の大切な宝でございます。児童の健全育成を推進するため、保育所の施設の整備、職員の研修充実を図り、地域に根ざした児童福祉の推進を図ります。

## 消防・防災

現在、宇検分駐所では七名の職員で業務を行っておりますが、今年度より九名

体制として、救急医療体制の強化を図り、組織の充実を図って参ります。また、消防団が村民の生命・財産を保護するという使命を果

たすため、消防車及び消防機器の整備や、各集落内に防火水槽の設置等、年次的に防火設備の充実を図って参ります。

## 教育行政の充実

学校教育の基盤は「知・徳・

体」のバランスのとれた全人教育であります。宇検村の学校教育のキャッチフレーズとして「喜んで登校、満足して下校」を掲げ、子どもたちがのびのびと学校生活を送り、真剣な態度で学習し、心と体を鍛え、充実した一日に感謝して下校する子どもを育成するのが、「めざす学校像」であります。

社会教育の基本方針としては、本村の持つよき伝統や教育風土を生かし、国際

的視野に立つて、心の教育を基盤に学ぶ意欲にあふれる人づくりと明るく住みよい宇検村づくりに寄与する村民の育成を目指します。

本村の育英財団の事業は、今後、事業内容を検討し、有効な運営策を講じる時期にきております。そこで、奨学金の貸与事業を中心に効果的な運用を図って参ります。

スポーツ活動については、近年においてスポーツ合宿が行われ今後も「田舎暮らし体験交流館」・「やけうちの里」・「元気の出る館」等の活用が図られ、大学・一般のスポーツ合宿も可能となり、大きな波及効果が期待できると考えています。

以上、平成二十年度の村政運営に対する施策について概要を申し上げます。

平成二十年三月十一日

宇検村村長 國馬 和範

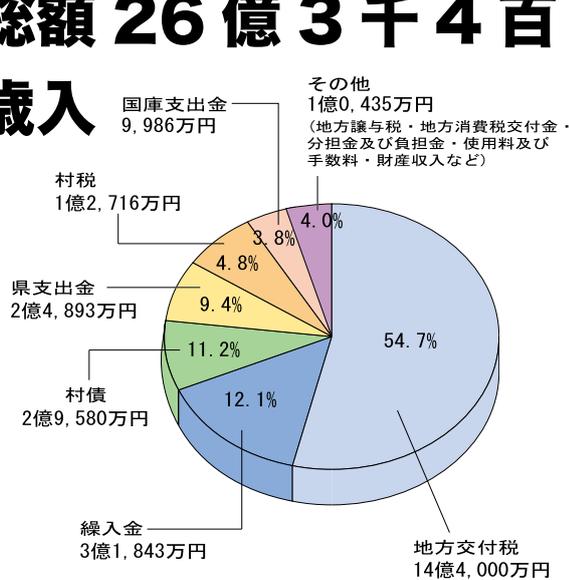
# 平成20年度当初予算

前年度比  
2.3%の減額

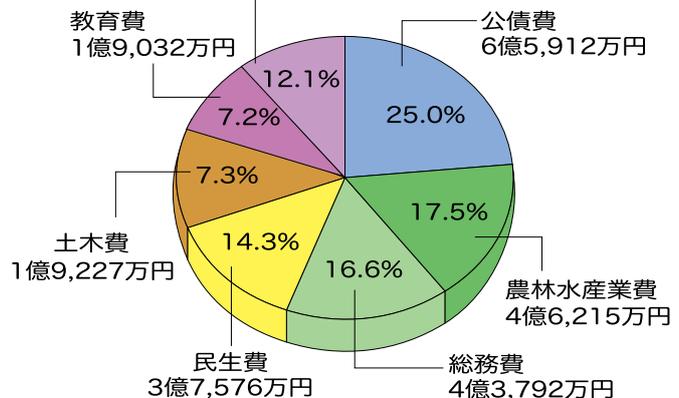
平成20年度の当初予算について國馬村長は「予算編成にあたりましては、国・県からの依存財源が減少していく中で、住民サービスを低下させないことを念頭に置き、持続可能な財政運営を行うため、財政シュミレーションの内容等も考慮しながら慎重な予算作業に努めたところであります。」と述べました。ここでは20年度予算の概要を紹介します。

## 総額 26億3千4百53万円

### 歳入



その他  
3億1,699万円  
(議会費 5,935万円・商工費 4,496万円  
衛生費 1億0,345万円・消防費 1億0,412万円・諸支出金 261万円・予備費250万円)



### 歳出

### 《平成20年度の主な事業一覧》

総務費		土木費	
代替バス運行の補助	977万円	道路整備事業費	5,002万円
防災行政無線施設整備費	8,350万円	公営住宅建設事業費	8,286万円
農林水産業費		教育費	
さとうきび産地化推進事業費	300万円	阿室小中体育館の補修工事	550万円
宇検マンゴー生産組合補助金	2,100万円	運動公園管理費	867万円
山羊被害の防除対策事業費	279万円	衛生費	
民生費		健診・健康づくりなどの保健事業費	1,434万円
村社会福祉協議会運営費補助	640万円	ゴミ・し尿の収集運搬委託料	1,027万円
身体障害者施設の支援事業費	1,307万円	商工費	
知的障害者施設の支援事業費	2,927万円	屋鈍海水浴場護岸工事	1,000万円
後期高齢者医療費	4,724万円	峰田山園地の管理委託料	375万円

### 《平成20年度特別会計予算》

会計区分	予算額	増減(前年度比)
国保事業	3億7,308万円	△3,110万円
国保施設事業	7,575万円	△71万円
老人保健医療事業	3,833万円	△3億9,056万円
簡易水道事業	1億9,328万円	107万円
農業集落排水事業	2億5,666万円	9,533万円
漁港漁村集落排水事業	2,112万円	△123万円
介護保険事業	3億3,807万円	△1,779万円
後期高齢者医療事業	3,287万円	3,287万円
合計	13億2,916万円	△3億1,212万円

### 《村民1人当りに使われるお金》

公債費	326,459円
農林水産業費	228,900円
総務費	216,899円
民生費	186,112円
土木費	95,230円
教育費	94,264円
衛生費	51,238円

人口：2,019人(平成20年3月末現在)で計算

# 平成20年度 宇検村職員の人事異動

## 《課長級》

氏名	新所属・職名	旧所属・職名
直 和行	議会事務局長	住民課長
登 政満	会計管理者兼会計課長	議会事務局長
篠崎 雅彦	教育委員会事務局長	会計管理者兼会計課長
松井 寿一	住民税務課長	税務課長
渡 富美代	建設課参事	保健福祉課参事兼係長
栄 光男	住民税務課参事	税務課参事兼課長補佐

## 《補佐級》

氏名	新所属・職名	旧所属・職名
松井 学	住民税務課長補佐	税務課長補佐
前原 博子	住民税務課主幹	住民課主幹
幸 れい子	住民税務課主幹	住民課主幹兼係長

## 《係長級》

氏名	新所属・職名	旧所属・職名
亀石 広美	住民税務課係長	住民課係長
栄 平四郎	経済課係長	建設課係長
元山 孝文	後期高齢事務局派遣	経済課主査
溝辺 ミエ子	企画課主査	教育委員会主査
松山 秀人	住民税務課主査	経済課主査
柳 武志	○主査（大島地区消防組合派遣）	主事（大島地区消防組合派遣）

## 《主事級》

氏名	新所属・職名	旧所属・職名
肥後 竜太	保健福祉課主事	住民課主事
杉浦 久留美	住民税務課主事	建設課主事
保井 なぎさ	○経済課主事	税務課主事補
屋宮 悟	○議会事務局主事	議会事務局主事補
直 美希	○教育委員会事務局主事	教育委員会事務局主事補
武藤 力	○保健福祉課主事（派遣）	保健福祉課主事補（派遣）
俊岡 純男	○企画課主事	企画課主事補

## 《新規採用》

氏名	新所属・職名
碓元 亮太	大島地区消防組合派遣
肥後 輝	大島地区消防組合派遣

## 《退職者》平成20年3月31日付け

氏名	旧所属・職名
石原 淳子	企画課参事兼係長
元田 信有	教育委員会事務局長
渡 明仁	教育委員会参事
渡 多賀子	田検保育所主幹

※○印は、昇格となります。

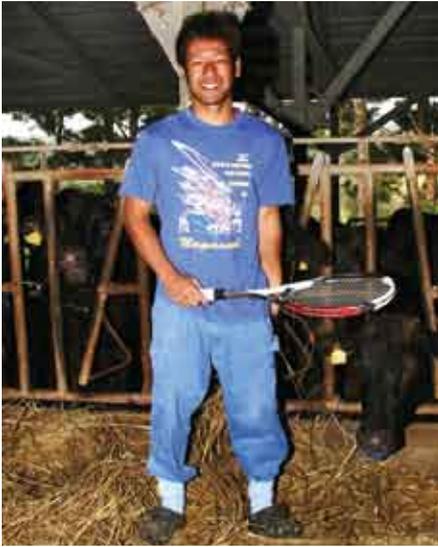
## 組織機構の見直し～7課2局体制へ～

組織機構の見直しについては、住民課と税務課が一つに統合され「住民税務課」となりました。これにより7課2局体制となり、今後は5課2局体制に改革するため、さらなる組織のスリム化を図っていきます。



## 選抜インドアソフトテニス大会にて県制覇

～大島地区の代表として出場した保池 登さん(久志)～



大切に世話をする牛の前でニコリ

1月27日に第28回指宿市長杯選抜県インドアソフトテニス選手権大会が指宿市において行われました。

久志集落の保池 登さんが、川水 聖一さん(奄美市)とペアを組み、大島地区の代表として男子の部へ出場し、見事に優勝を飾りました。奄美勢の優勝は3年ぶりでした。

保池さんは普段、(有)大都肉用牛生産組合にて牛を育てており、大会前の練習は週に3回、仕事が終わったあとに名瀬のほうへ通っていました。

4月に行われた、国体の県予選では2次予選まで進みましたが、7位で本戦出場は逃してしまいました。保池さんは「鹿児島本土の選手に比べ、まだまだ経験不足です。次は、7月の郡体を目標にがんばります。」と話してくれました。



活躍をみせた若竹剣道のみなさん

## 睦剣剣道大会で若竹が活躍

第20回睦剣旗争奪少年剣道大会が2月14日に奄美市名瀬で行われました。青少年の健全育成を目的に平成元年から開催され、20回目の節目となる今大会は、特別に中学生の個人戦も行われました。

団体小学生低学年の部で若竹剣道スポーツ少年団が3位になったのをはじめ、個人中学生女子の部で松井 未帆さん(田検中)が3位、男子の部で原田 康平くん(田検中)が見事に優勝を飾りました。

津曲 隆宏監督は、「皆がそれぞれに成長しています。大会では稽古以上の力を発揮するので、本当に驚かされます。」と話してくれました。

4月には、小学生1名、中学生4名の新メンバーも加わりました。総勢19名の活気あふれる稽古のようすを覗いてみてはいかかでしょうか。



稽古に励み心身ともに鍛えています



ポスターを手にする拓実くん

平成十九年度赤土等流出防止対策ポスター募集中、各部門の最優秀賞作品についてはポスターを作成し、学校や関係機関に配布されています。拓実くんは、おじいちゃんと一緒に、船で海へ行くことがあるそうです。その時に見た海の中のような「赤土を止めて美しい海へ」という作品名で描きました。

赤土等流出防止対策ポスター最優秀賞  
高田拓実くん(宇検)



## 植樹祭でハイビスカスを五百本

2月29日、村内の緑化推進を目的に10年ぶりに村植樹祭が行われました。

植樹祭では、赤土山公園付近の約2キロの道路沿いにハイビスカスの苗木500本を植栽し、併せて付近のゴミ拾いも行いました。

植樹祭へ役場職員と村議会議員に加え、集落区長、民生委員など、村民の方の多くの自主参加がありました。本当に

ハイビスカスを植栽する参加者  
ありがとうございました。

近年の赤土山ハイビスカスロードは、木が枯れたりしたため、以前のように花を咲かせることがなくなっていました。成長の早い木は来年にも花を咲かせるようです。以前のようにたくさんの真っ赤な花で彩られるのが楽しみです。



多くの方が参加してくれました



村と沖縄の関係者で記念撮影

## 地域力を鍛えるフォーラム ～沖縄の共同売店から学ぶ～

3月6日に「宇検村の地域力を鍛えるフォーラム」が元気の出る館において開催されました。

フォーラムでは「沖縄の『共同売店』に学ぶ宇検村『地域商店』の可能性」をテーマに、集落にある共同売店、個人商店が果たしている機能や課題を考えると同時に、宇検村のこれからの可能性についても意見交換などが行われました。

基調報告とシンポジウムの二部構成で行われたフォーラムには沖縄からも多くの参加があり、宇検村からは芦検商店主任の玉利好文さんと湯湾集落にて「ちから屋」を運営している元山主税さんが経営の実情について報告を行ったほか、基調報告者とともに元山公知さん（青少年育成コーディネーター）、下野慎一さん（村商工会経営指導員）、松山謙太さん（村商工会青年部長）がシンポジウムへパネラーとして登壇しました。

このフォーラムは宇検村の青壮年層が中心になって企画運営をし、共同売店の問題を通して、これからの「村おこし」について考え、語り合ってきました。宇検村という地域について、そこに暮らしている若者が学び、村おこしを目指すという新たな取組みがスタートしました。



共同売店の写真展も同時に開催されました



湯湾集落にて個人の商店を運営する元山主税さん



芦検集落にて(株)芦検商店を運営する玉利好文主任

## 暴力団排除で 瀬戸内警察署と協定

三月十一日に本村と瀬戸内警察署は、建設工事等と村営住宅から暴力団を排除するための協定を締結しました。

瀬戸内警察署は、暴力団に関する情報提供を行うとともに、本村が暴力団を指名停止したり、村営住宅から退去させる場合に協力を行います。役場で行われた調印式では、國馬村長と北藺瀬戸内警察署長が協定書に署名、押印し、握手を交わしました。



協定を締結し握手を交わす両氏

## 事務連絡員三氏に 感謝状を贈呈

三月七日、事務連絡員としてご尽力いただいた久志集落の玉利勝久さん、生勝集落の宝楽光明さん、佐念集落の盛國彦さんに感謝状が贈られました。

盛さんは三年間、玉利さんと宝楽さんは二年間、集落の皆さんと役場のパイプ役として活躍していただきました。お疲れ様でした。後任には、久志集落は豊岡源次さん、生勝集落は中村廣秋さん、佐念集落は文謙義さんが就任されました。



玉利勝久さん、盛國彦さん、宝楽光明さん（左から）

## 宇検男子バレー初出場で8強

第20回西日本選抜小学生バレーボール新人大会が3月29～30日、京都府で行われ、宇検男子バレーボールスポーツ少年団がベスト8入りを果たしました。

宇検男子は、予選2試合を圧倒的な強さを見せつけ快勝し、決勝トーナメント1回戦では竜美丘（愛知県）を苦しみながらも2セット先取しストレート勝ちしました。

準々決勝では、今大会優勝を果たした三田（兵庫）と対戦し、粘りを見せましたが、三田の早い攻撃に力尽き惜しくも敗れました。

宇検男子バレー少年団の皆さんは、「全国の選手はレシーブがとても上手でした。あと、コースを狙ってしっかり打つことができるサーブに驚きました。相手（三田）は強かったけど、負けて本当に悔しかったです。」と話してくれました。子供たちは、大きな大会で貴重な経験をすることができたのではないのでしょうか。これからのさらなる活躍が楽しみです。



見事ベスト8入りした宇検男子バレー

## 田検小が交通安全 優良団体県表彰

四月七日に、交通安全優良団体県表彰が行われ、田検小学校（吉田悦朗校長）に村交通安全協会伊村廣文会長より表彰状が伝達されました。

同校は、毎年春秋に実施される交通安全運動広報パレードの際に、鼓笛隊を積極的に参加させ、また、PTAは毎週月曜日に登校時間にあわせた街頭監視活動を実施するなど、村内の交通事故撲滅に貢献していることが認められ、今回の優良団体県表彰となりました。



田検小にて賞状が伝達されました



## 涙のお別れと新たな出会い

～村内各小中学校にて卒業式・入学式～

春を迎え、今年も別れと出会いの季節がやってきました。3月に村内各小中学校では卒業式が行われ、小学校は計18名、中学校は計19名の子供たちが卒業し、たくさんの思い出が詰まった学校を巣立っていきました。

3月13日に行われた阿室小中学校の卒業式では卒業生から「見守ってくれた先生、地域の方々ありがとうございました。」などとお礼の言葉が述べられました。

別れの後には新たな出会いがあります。

4月7日、村内各小中学校では入学式が行われ、小学校は計15名、中学校は計19名の新1年生が入学し、真新しい制服に身を包み、これからの学校生活に向けて新たなスタートを切りました。

各小中学校の入学生は、それぞれの担任の先生の呼びかけに「はい！」と元気よく返事をし、お兄さんやお姉さん、先生方、地域の皆さんに温かく迎えられていました。



## 阿室校区へ移動交番がやってきた！

4月16日に阿室公民館いこいの家へ『移動交番』がやってきました。

これは、瀬戸内警察署が、日頃なかなか行くことの出来ない遠隔地へ『移動交番』を開設し、地域住民の交通・防犯に対する意識の向上や、いろいろな相談・要望の受付などを目的として行っているものです。

本村では、今回阿室校区にて初めて実施されました。

当日行われた交通安全教室や防犯講話に、阿室保育所・阿室小学校の子供たちや、校区住民の方々が約40名参加し、横断歩道の渡り方や防犯災害への対応方法など丁寧な説明を受けていました。



楽しく分かりやすい交通安全教室のようす

## 運転免許事務の受付時間が変更に！

瀬戸内警察署では、事務合理化のために運転免許事務の受付時間が変更になりました。

《運転免許事務の変更内容》

変更日	新たな受付時間	対象となる事務	変更のない事務
平成 20 年 4 月 1 日 (火) から	休日を除く月曜日から 金曜日までの <b>午前 8 時 30 分から午後 0 時 30 分</b> まで	更新 (失効含む) 事務 記載事項変更事務 再交付事務 免許証返納事務 原付講習関係事務等	車庫調査業務 道路使用許可業務

※ これまでは午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まででした。

※ 奄美警察署は変更になりません。

【お問い合わせ先】

瀬戸内警察署 窓口担当係 TEL0997-72-0110

お知らせ  
INFORMATION

## 山羊は適正に飼育しよう！

～「山羊の放し飼い等防止条例」が施行されます～

山羊の適正飼育を規定した「山羊の放し飼い等防止条例」が、6 月 1 日から施行されます。放し飼い山羊や野生化した山羊により、植生破壊や土砂流出といった生態系への影響が大島本島各地において懸念されています。本島内全市町村では、条例を制定し、6 月以降適正飼育を義務化することにいたしました。

山羊の飼い主の方は、適正飼育を行うようご理解お願いいたします。

- (1) 山羊を飼う場合は、小屋、柵等で囲まれた場所で飼養して下さい。
- (2) 放し飼いをしてはいけません。
- (3) 逃走のおそれがある場合は、係留するなど、逃走防止に努めて下さい。
- (4) 飼い山羊であることが解るように、首輪等を付けて下さい。
- (5) 山羊を飼っている場所は常に清潔にし、悪臭や衛生害虫等の発生防止に努めて下さい。



山羊による被害の状況 (写真提供：海上保安部)

条例に関するお問い合わせ先・・・宇検村役場 経済課 TEL0997-67-2211

## 人権擁護委員制度をご存じですか？

皆さん、人権擁護委員制度をご存じですか。

人権擁護委員制度とは、地域住民の中で人権思想を広め、人権侵害が起きないように見守りながら国民の基本的な人権を擁護するためのものです。

本村の人権擁護委員は次のとおりです。自宅などで住民の皆さんからの相談を受けています。相談者のプライバシーは守られますので、お気軽にご相談ください。

委員名	住 所	電話番号
吉久 文雄	名 柄	0997-67-6508
市田 ツヤ子	久 志	0997-67-6360

※ 人権擁護委員は、各市町村長から推薦され法務大臣から委嘱を受けた民間の人たちです。現在、鹿児島県内には、約 253 名の人権擁護委員が配置されており、地域で様々な啓発活動を行ったり、地方法務局又はその支局で人権相談を受けるなどの積極的な活動を行っています。

お問い合わせ先・・・宇検村役場住民税務課 TEL0997-67-2211  
地方法務局奄美支局 TEL0997-52-0574

## 住宅用火災警報器を設置しましょう

～火災を防ぐ「あたりまえ」を地域に～

これまでは、規模の大きな共同住宅など一部の住宅だけに設置義務があり、一般の住宅は設置の必要がありませんでした。しかし、消防法の改正（平成 16 年 6 月）により、

新築の住宅：平成 18 年 6 月 1 日から義務設置（すでに適用されています。）

既存の住宅：平成 23 年 5 月 31 日までに設置

と定められました。

つまり、これからは全ての住宅に「住宅用火災警報器」の設置が必要になりました。

火災で重要なことは、早期発見です。ご家族の安全と地域の防火対策のため、1 日でも早く「住宅用火災警報器」を設置しましょう。



《住宅用火災警報器の概要》

- 天井又は壁に取り付けます。
- 煙を感知すると警報します。
- ※ 消防署から販売することはありません。悪質な訪問販売に注意してください。



《鑑定マーク》

- 国の技術基準に適合し、日本消防検定協会の鑑定に合格した製品には、上の「鑑定マーク」が付いています。



《設置済みシール》

- 住宅用火災警報器を設置した場合は、玄関先に貼付いたしますので、最寄の消防署・分署・分駐所へご連絡ください。

お問い合わせ先・・・住宅用火災報知器相談 711-ダイヤル 0120-565-911  
大島地区消防組合 TEL0997-52-0100/ 宇検分駐所 TEL0997-67-2334

## 肝炎インターフェロン治療費の助成 及び、肝炎無料検査が始まります

鹿児島県ではB型・C型肝炎ウイルスの除去を目的としたインターフェロン治療を受けられる方を対象とした医療費の助成と、一般の方を対象に肝炎ウイルス無料検査を実施します。

### ■肝炎インターフェロン治療費の助成

#### 1. 事業の目的

B型ウイルス性肝炎及びC型ウイルス性肝炎のインターフェロン治療に係る医療費を助成することにより、患者の医療機関受診を促し、将来の肝硬変・肝がんの予防及び肝炎ウイルスの感染防止につとめ、県民の健康の保持・増進を図ることを目的とします。

2. 実施期間 平成20年4月～平成27年3月末日（7年間予定）

3. 助成期間 原則として同一患者につき1ヶ年を限度

4. 患者自己負担限度額 認定患者世帯の所得に応じて 1万円, 3万円, 5万円  
(自己負担額を超えた分については公費で負担します)

### ■肝炎ウイルス無料検査

1. 対象者 希望者。ただし、以下のア、イを除きます

ア 過去に肝炎ウイルス検査を受けた者

イ 医療保険各法等で検査を受ける機会がある者

2. 実施期間 平成20年4月～平成21年3月31日（1年間）

3. 実施医療機関 指定医療機関（鹿児島市内の医療機関を除きます）

4. その他 県内各保健所でも、肝炎ウイルス無料検査を実施しています。

お問い合わせ先・・・県庁健康増進課 TEL099-286-2714  
名瀬保健所 TEL0997-52-5411

## 子育て助成金がさらに充実します！

村保育所にお子さんを入所させている保護者の負担軽減を図るため、村定住促進支援事業の子育て助成金の内容がさらに充実します。

対象は保育所にお子さんを入所させている保護者のうち、対前年度の保育料と比較し、大幅に増加した場合に限り助成されます。尚、該当基準としては、保育所入所者負担金基準表の世帯階層に基づき「7階層中の4階層以下で、階層変動が2階層以上あり、さらに負担金の変動が1万円以上あった場合」について該当する年度の1年間、負担金の1/2を助成します。



お問い合わせ先・・・宇検村役場 保健福祉課 TEL0997-67-2211